

犯罪インフラの解体に向けて

～ 10年先の日本の治安を見据えて～

[犯罪インフラとは](#)

[犯罪インフラ対策
推進について](#)

[犯罪インフラ対策
プランの概要](#)

[主な事案](#)

[警察庁
ホームページ](#)

他人名義の預貯金口座や携帯電話、不正に斡旋された住居、偽変造の身分証明書など犯罪を助長し、又は容易にする基盤の存在が治安に対する重大な脅威となっています。

警察ではこのような基盤を「犯罪インフラ」と位置付けて、警察組織を挙げて対策を推進しています。

犯罪インフラは、日々変化する社会の中で、技術、サービス、社会制度の急速な変化によって新たに発生し、社会の中に根深く張り巡らされていくものであり、5年、10年先といった将来の日本の治安確保のためにも、迅速的確な対処が必要です。

対策の推進においては、警察のみならず、関係機関の皆様とも連携を図りつつ、取締りを強化するとともに、社会全体で犯罪インフラを生まないための環境づくりを推進していく必要がありますので、国民の皆様のご理解をお願いします。